



JAみちのく村山「ふれあい」No.293 2019. 8. 10発行  
編集・発行/みちのく村山農業協同組合 山形県村山市瀬岡北町一丁目1番1号 TEL:0237-55-6311(代) FAX:0237-55-5825

JAみちのく村山ホームページ <http://www.mitnoku.or.jp> E-mail: info@mitnoku.or.jp  
印刷・製本/街印刷文化堂



特集：夏の主役！  
特産「尾花沢すいか」出発

 JAみちのく村山

こちらにもアクセス!!

ホームページ Facebook



### 材料(6人分)

米……4.5合(約675g)  
(ご飯約1200~1350g)  
ゆかり(でんぶ)……21g  
紅しょうが……15g  
カニカマ……6本  
きゅうり……3本  
卵……6個  
のり……6枚  
すし酢……大6  
片栗粉……小1と1/2  
塩……少々



## バラの花の 巻き寿司

### 作り方

1. 溶き卵に塩で薄味をつける。少量の水で溶いた片栗粉も加え、薄焼き卵を3枚作る。
2. 1のうち一枚をタテ半分に切る。
3. ご飯にすし酢を入れて混ぜ合わせ、すし飯を作る。
4. すし飯の1/3にゆかりと紅しょうがのみじん切りを混ぜ込む。
5. ラップに1の薄焼き卵1枚と半分のを1枚並べ、4のゆかりご飯の半分と裂いたカニカマを散りばめ、端から巻く。
6. 巻きすの上にラップ・のり・薄焼き卵1枚・すし飯(半分)の順に敷き、その上に5を載せる。
7. きゅうりを細長く4つに切り、のりの幅に合わせて端を切り、薄塩でもみ水気を切る。
8. 6に、5と並べて7を載せ、一緒に巻く。
9. 切ってできあがり。ラップと一緒に切ると切りやすい。



安達初枝さん



前田和子さん

### 私たちが作りました!

7月17日、村山地区女性部の支部長・副支部長を対象とした料理講習会で紹介されたレシピです。「村山市郷土料理を楽しむ会」の前田和子さんと安達初枝さんの2人が講師として招かれ、ほかにも「小松菜の旨煮」「がんづき」も作りました。

## 豆腐てん



### 材料(5人分)

絹ごし豆腐……1/2丁  
寒天……1本  
水……2カップ  
おろししょうが……少々

※寿司酢を用いてもOK  
三杯酢  
酢……大3  
砂糖……大3  
塩……小1

### 作り方

1. 絹ごし豆腐を熱湯にくぐらせて水気をよく切る。裏ごしするか、水50ccと一緒にミキサーにかけてなめらかにする。
2. 寒天を水にひたして固くしぼり、小さくちぎる。鍋に350ccの水を入れて煮溶かす。
3. 2の寒天汁に1の豆腐を少し入れてよくかき混ぜる。数回に分けて繰り返す。
4. 3をバットなどに流して、冷やし固める。
5. 「天つき」でつくか包丁で切り、器に盛り付ける。
6. おろししょうが少々をのせて、三杯酢か寿司酢をかけてできあがり。お好みでしょう油もOK。





▲25日に大阪で、26日に東京でトップセールス (写真は26日の東京都中央卸売市場で)



▲今年もガンパロー！出荷協議会で氣勢を上げるすいか農家の皆さん(4日)



▲あいさつする加藤元和部会長(16日)



▲式典で、特産「尾花沢すいか」を載せたトラックが出発(16日)



道の駅尾花沢



尾花沢



大石田

▲7月20日～8月中旬にかけて、直売所「すいか村」オープン

いただきます～す



施設への搬入時期を決めるための一試し割りが行われました。7月16日には、西部すいか選果施設で特産「尾花沢すいか」の出発式が開かれ、すいか生産部会の加藤元和部会長は「今年もおいしいすいかができる。自信を持って送り出せる」とあいさつ。今年の豊作を祈願し、関東・関西方面に向けてトラックが出発しました。その後は折原敬一組合長と生産者代表、2市1町の首長による関東・関西でのトップセールスや、7月27日の「尾花沢すいかコンテスト」など、特産「尾花沢すいか」にちなんだイベントが催されました。

# 夏の主役！ 特産「尾花沢すいか」 出発！

夏本番を迎え、いよいよ特産「尾花沢すいか」の出番です。7月4日には、すいか生産者と重点取引市場の販売担当者が一堂に会して出荷協議会が行われました。今年の目標は取扱数量11万ケース以上、販売高30億円です。7月8日には東部・西部の両すいか選果施設で、すいかの熟度と選果



▲すいかコンテストの「おっきい」部門で優勝した大山哲夫さん。約26キロのすいかを、ご夫婦でよいしょ！（27日）

▲大玉すいかの試し割り（8日、西部すいか選果施設）



東部



西部

▲東部・西部のすいか選果施設で連日の搬入・出荷作業



▲「ん～まい」部門に入賞した皆さん(27日)



▲「おっきい」部門に入賞した皆さん(27日)



▲手放して自動運転！

7月18日、尾花沢市の荻袋地区で「スマート農業技術」の現地検討会が行われました。すいかの上げ下ろしで負担を減らすアシストスーツや、自動操縦で動くトラクターの実演が行われました。全国的に農業分野におけるロボットや情報通信の技術活用が進むなかで、すいか生産での技術導入の効果とコストを確かめようと、県が中心となって行われたもの。将来の担い手不足の解消や省力化のために、期待が寄せられています。

## 未来のすいか作りを見よう！



▲県農業技術普及課の島貴源基普及指導員が説明

7月3日、村山すいか研究会は、大高根地区の圃場ですいかの栽培講習会を開きました。7月以降のすいか栽培の注意点などを学びました。

## 村山市の圃場で栽培講習会



▲進む出荷作業(21日)

7月から、西部すいか選果施設で小玉すいかの出荷も本格的にスタートしました。7月1日には目ざろえ会と試し割りが行われ、搬入の時期や注意点などを確認。大玉すいかとあわせて出荷が続き、管内の産直でも販売しました。

## 小玉すいかもぞくぞく出荷



## 今年の出来秋に、そして将来の米づくりに向けて… ～米関連の各組織の活動などをご紹介～



**各受検組合など(尾花沢地区)**  
▲圃場に集まった参加者  
6～7月にかけて、尾花沢地域の受検組合などの組織が、地区ごとに水稻現地講習会を行いました。玉野地区、二藤袋地区、宮沢地区などで、それぞれ圃場を巡り水稻の生育状況と注意点などを確認しました。



**酒米生産部会**  
▲巡回メンバーで集合  
6月9日、酒米生産部会は(株)六歌仙と圃場を巡回。北村山農業技術普及課の一戸毎子課長補佐が生育状況などを説明し、今年の品質や栽培状況を確認しました。



**大石田町航空防除協議会**  
▲神事の様子  
7月23日、大石田町内の航空防除に先立ち、新規購入した無人ヘリの安全と、作業の安全を祈願する神事が行われました。同町内では、第一回目の航空防除が8月2～7日にかけて実施されました。



**村山営農センターコヤ姫栽培研究会**  
▲意見を述べる安達修蔵会長(右から2人目)  
7月17日、役員会にあわせ、関係機関をメンバーに加えて農薬肥料検討会を開催しました。検討会では、水稻除草剤について、役員の方から使ってみた感想を聞き、意見交換を行いました。



**自動運転の農機具を展示**  
▲ロープに沿って直進。手放しです！  
7月24・25日の両日、(株)みちのくサービスは農機具メーカーと提携し農機具を展示販売。村山農機車両センターの前で、ハンドル操作なしで直進できる田植え機の実演も行われました。農家の大規模化が進む昨今は、農機具の大型化と自動化も進んでいます。



**ドローンで葉色診断の実験**  
▲砂ぼこりを上げてドローン発進  
7月3日、村山営農センターは、西郷地区と戸沢地区の圃場でドローンによる葉色診断の実験を行いました。(株)ファームフロンティアによるドローンセンシング技術を活用し、的確な穂肥および春先の基肥を行うのが狙いです。10日には分析結果にもとづく施肥と土づくりの指導を実施しました。

## 令和元年度の「村山産さくらんぼ」栽培と販売を総括

### 加温ハウスさくらんぼ

7月22日、村山営農センター村山さくらんぼ加温ハウス研究会は出荷反省検討会を開きました。今年度は販売は堅調でしたが、低温と日照不足による数量減などが反省点として挙げられました。東京青果の二見洋平係長は「来年度も、需要期に品質・数量を保ってほしい」と話しました。県北村山農業技術普及課の高橋由信専門普及指導員の栽培講習会では、今後の結実対策などを話し合いました。



▲検討会にのぞむ会員

### 露地さくらんぼ

7月29日、村山営農センターさくらんぼ生産部は出荷反省検討会を開きました。今年の生育は平年並みでしたが果実の少なさや肥大不足、着色遅延があったことを説明。価格は高単価で進んだものの、作況指数と出荷数量のかい離が課題に。市場担当者は「数量の不足が残念だったが品質は良かった」と話しました。



◀市場関係者による説明

### ポリ回収で締めくくり

7月23・24日の両日、村山市で農業用廃プラスチックの回収作業が行われました。収穫シーズンを終えたサクランボ用の農ポリが対象で、早朝から農家のトラックが列を作りました。JA職員などが農ポリの重さを測ってから回収車へ運び込みました。2日間で140件の農家が訪れ、約9.8トンを回収しました。



◀進む回収作業

## 栄えある「最優秀賞」に片倉さん



7月5日、東京都で「第21回全農肉牛枝肉共励会」が開かれました。全国農業協同組合連合会の主催で開催されたもので、当JA管内からは3件の畜産農家が出品。片倉雄一さんが、第Ⅱ部の和牛雌で最優秀賞に輝きました。



▲折原組合長(左)からチャンピオンカップを受け取る東海林さん(右)

- ▽チャンピオン賞＝東海林和博
- ▽優秀賞1席＝(株)尾崎牧場
- ▽優秀賞2席＝(株)加藤畜産
- ▽優秀賞3席＝(有)スカイファームおざき
- ▽優秀賞4席＝(株)尾崎牧場
- ▽優秀賞5席＝(株)加藤畜産

**共進会・共励会で肉の品質を競う**  
東海林さんがチャンピオン賞  
7月8日、(株)山形県食肉公社で第24回JAみちのく村山牛枝肉共進会が開かれました。管内から10頭の枝肉が出品され、東海林和博さんがチャンピオン賞に輝きました(その他の成績は次の通り)。折原敬一組合長は「畜産業は厳しい情勢。今日の結果を海外進出などの土台にしていこう」と話しました。



▲抽選で一等大当たり!



▲乾杯する組合員の皆さん

**ビアホールで乾杯!**  
7月9〜12日の4日間、大石田宮農センター内でビアホールがオープン。組合員や地域住民など、のべ400人が集まり、夏のイベントを楽しみました。アルコール類とソフトドリンクが飲み放題、バイキング形式で豊富なメニューを楽しみました。恒例のミニ抽選会も盛り上がりしました。



豊作祈願の神事



バケツ大当たり!



すいか朝食大会



園児三輪車障害レース大会

## 7月6・7日 尾花沢 第41回JA夏まつり

ご来場  
ありがとうございました!



フライングシューズ大会



もちつき大会



巫女さんによる豊作祈願の舞

## 7月6・7日 大石田 JA夏まつり



ご飯品種当て競技



大石田米生産部会の30年産米食味表彰で表彰された皆さん



JAのど自慢



▲作業にあたった青年部員の皆さん

## 令和は俺たちの時代! 野立て看板が完成

7月11日、村山地区青年部の手になる野立て看板が設置されました。場所は、河島街道から花笠ラインに入っすぐ左。6つの支部が1枚ずつ看板を作り、「俺達の令和(じだい)」という大きな看板を完成させました。この看板は第26回県青協手づくり看板コンクールにも出品されます。



▲設置された看板



▲生徒の前に授業を行うJA職員

## 福原中で「食」と「命」の授業

7月11日、尾花沢市立福原中学校で、命の大切さや生き方などを考える「福原中いのちの日」の授業が行われ、当JAの職員が講師として招かれました。2年生の生徒17人に、JAグループ山形の発行する冊子に掲載された「ぼくは農家の九代目」という作文の読み語りをを行い、米の作り方なども説明しました。



▲にぎわう「ROSE CAMP 2019」会場

## 事前キャンプで経済事業所が出店

2020年東京オリンピックを控え、村山市民体育館で7月15日、ブルガリアの新体操選手団による事前キャンプ「ROSE CAMP 2019」が開かれました。本番前のもとしては最後となる公開競技会が行われ、大勢の観客が訪れました。当JAの村山経済事業所も会場敷地内で出店し、飲み物を販売しました。

## おらえの変わりモノ



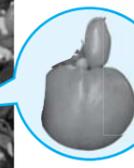
2つも生りました!  
「Wヘンテコトマト」

村山市榎山  
早坂 伊悦さんより



赤ちゃん  
ダイコン

村山市内の農家の方より



縁起物  
「ひょうたんトマト」

村山市のトマト農家 ちゃばさんより



いつまでも仲良く…  
「サクランボすいか」

大石田町東町  
西村良市さんより



はばたけ!  
「白鳥ナス」

村山市内の農家の方より





今回のキーワード

# 「夏休み」

## テーマ大賞

小学生の頃はプールがなかったのに、夏休みになると最上川で泳いでいました。流れが速いところで浮かんでみたり、魚をつかまえたり…。懐かしく楽しい思い出です。  
(大石町 ベンフランさん)

☆まるでトム・ソーヤーの世界です。今はこのように遊ぶ方は難しくかも…。

夏休みは毎日のようにスイカを食べました。食べ過ぎてお腹をこわした覚えがあります。  
(大石町 スイカダイスキさん)

夏休みといえば大石田の花火。毎年楽しみます。大石田の花火は山の近くから上げるので、音も大きさも迫力があります。皆さんも来てね！  
(大石町 たまやさん)

☆8月はイベントの多いお月夜ね。  
夏休みは、去年山頂までいけなかった月山登山のリベンジをしたいです。必ず山頂でカップラーメン(シーフード味)を食べるぞ！  
(尾花沢市 おぼろうさん)

夏休みといえばラジオ体操。当番の人が6時半になると広場でラジオ体操をかけて、息子も孫も参加していました。首からかけていたカードが揺れていましたね。今は小学校も廃校になり、ラジオ体操はなくなりしました。  
(村山市 ユッキーさん)

夏休みは温泉に行っておいしい料理でも食べたいけれど、孫たちが来るからご飯の準備で終わるんだろうな。でもか

今はどうかわかりませんが、30年ほど前は夏休みにスイカ農家や缶詰工場にアルバイトに行くのが当たり前でした。修学旅行のお小遣いにするのが目的のひとつでした。お金のありがたみが分かっていい社会勉強でした。  
(村山市 チコちゃんとお友達さん)

昭和40年代の高校時代、夏休みに庄内方面へ友達とキャンプに行き、秋田県の男子高校生と仲良しになりました。数カ月文通したものの自然消滅！ワクワクしました！私にも青春がありました！  
(村山市 テレサミンのタメさん)

☆文通というのが微笑ましいです。  
春から、孫が家を出ました。慣れるまで寂しく感じましたが、夏休みに帰ってくる聞いて楽しみにしています。  
(尾花沢市 74歳女性)

孫が小学校6年の時に、歴史で習った京都方面の寺などを実際に見たいというので、夏休みに3泊4日の旅行をしました。大阪城、東寺、清水寺などで飛び跳ねていた孫も今年結婚。懐かしい思い出です。  
(尾花沢市 コスモスの花さん)

わい孫と遊ぶのも楽しめです。  
(尾花沢市 りゅうばーさん)

夏休みは、家族でいっぱいお出かけしたいです。でも宿題はイヤだな…。宿題なかったらもっと楽しいのに！  
(尾花沢市 10歳女性)

☆宿題、早めに片付けちゃいませう！  
今年の夏は雨の日が多いけど、夏休みは晴れの日が続くといひです！  
(村山市 メンチカチュさん)

☆天気がいいとスイカもおいしいですね。  
小学校の頃、夏休みに入ると間もなく激しい蝉の音が聞こえてきたのを思い出します。ミンミンの声を聞くと夏を感じました。  
(村山市 すんださん)

クロスワードパズルの答えを出して、今回のキーワードを見てああ、子供たちの声にぎやかに聞こえるようになるか、と楽しみにしています。  
(村山市 ちままさん)

やっとサクラソボの収穫も終わりました！今年の収穫は、

小さい頃の夏休み、寝る前に蚊帳の中で遊んだ思い出があります。秘密基地のようでした。楽しかったです。  
(尾花沢市 おたまじゃくしさん)

☆わかるー中は別世界ですね。  
四世代となると生活パターンがそれぞれで、一緒に夏休みを取れないのが現実です。  
(村山市 じいじさん)

小学校の時に、夏休みの宿題を一緒にしてもらいました。  
(村山市 39歳女性)

還暦を過ぎた今でも、夏休みに家族で行った海水浴を思い出します。小さな車の長距離運転で、エンジンがオーバーヒートし動かなくなったことなど、さまざまトラブルも今では良き思い出です。  
(村山市 オバケのP太郎さん)

今年娘が囲碁の交流会で韓国に行く予定です。  
(兵庫県 がっちゃん)

夏休みはラジオ体操をする子供の音が聞こえました。今は、子供が減ってラジオ体操もなくなり、ちよっぴり寂しいです。  
(尾花沢市 おちやめちゃん)

いつもの半分でした。この頃アオガエルが少なくなりましたね。今は道にも出ていないようです。  
(村山市 村山のコップ酒さん)

◆たぐさんのハガキありがとうございました。

◆次回のキーワードは…

◆「先祖様」です。  
八月はお盆、九月は秋彼岸。お墓参りの機会が増える季節です。先祖様への思いなどをハガキでお寄せ下さい。

### JAみちのく村山 シンボルマークをさがせ!



どこかのページに「みちのく村山」シンボルマークが隠れています！  
◎答えは次頁!

※先月号の答えは2ページの左上でした。

## パズルを解いて、さあ応募!

図書カードが当たります!

みちのくぼいす「テーマ大賞」……1名  
クロスワードパズル正解者の中から……5名

### ◆応募のきまり

- ・応募は1人につき1回有効です。
- ・紙面の都合により「みちのくぼいす」に掲載されないこともあります。
- ・「みちのくぼいす」に掲載されない場合も、パズルは抽選対象になります。
- ・当選発表を『ふれあい』9月号で行います。あらかじめご了承ください。

### ◆応募先

- ・ハガキ…〔記入例〕をご参照ください。
- ・電子メール…fureai@mitinoku.or.jp
- ・FAX…0237-55-5825

### ◆応募締め切り 8月24日(土)

※ 当日消印有効

### 【ハガキ記入例】

62 995-0011  
村山市橋岡北町  
一丁目1番1号  
JAみちのく村山  
広報係 行

- ①パズルの答え
- ②「みちのくぼいす」テーマなどに関する身近な話題、ご意見・ご感想
- ③郵便番号・住所
- ④氏名・ペンネーム
- ⑤年齢
- ⑥性別
- ⑦電話番号

住所の書き忘れにもご注意ください!

ペンネームを使用する方は、本名・ペンネーム両方とも記入して下さい

### 7月号の答え 「キモダメシ」

1	リ	5	シ	ユ	ウ	カ
6	マ	ツ	チ	マ	キ	
2	シ	ミ	ジ	ユ	ク	ゴ
3	ユ	マ	モ	ウ	オ	
7	ク	ロ	ウ	ト	パ	リ
4	ダ	ウ	ン	カ	ン	
10	イ	ド	ウ	メ	ダ	ル

厳正な抽選の結果、パズル正解者の中から下記の5名の方が当選しました。おめでとうございます。

- ・ちままさん(村山市橋岡馬場)
- ・柴田弥生さん(村山市林崎)
- ・メンチカチュさん(村山市田沢)
- ・コスモスの花さん(尾花沢市横町)
- ・加藤みや子さん(尾花沢市丹生)

### ↓ タテのカギ

- 1 テレビのリモコンにはたくさん付いています
- 3 ならかなーが続く丘陵地
- 6 合唱部が練習するもの
- 7 耳かきと共に行方不明になりやすいそうです
- 8 今からこれじゃ、—が心配だなあ
- 10 仲人から紹介を受けて、伴侶候補と会います
- 14 宴会でグラスをみんなで掲げて……
- 16 相撲の勝敗を記録した—表
- 18 ゴホゴホゴホ
- 19 価格が高くなること
- 20 煮物などに使う、アルコールを含む調味料

### → ヨコのカギ

- 1 9月1日は—の日。非常持ち出し袋や避難経路を確認しましょう
- 2 高知の名物料理、カツオの—
- 3 皮膚の表面にある細かな模様。—の細かい肌
- 4 食器を拭く布です
- 5 いかに守られた実がなります
- 7 晴れた十五夜にはとても明るい
- 9 矢を射る道具
- 11 陽の反対語
- 12 国や地方自治体に納めます
- 13 首都はモスクワ。大きな国です
- 15 肉料理に添えたり、刻んでスープに浮かべたりする香草
- 16 傘にも凧(たこ)にもあります
- 17 バラの茎にある突起

答え

A	B	C	D	E
---	---	---	---	---

## クロスワードパズル

クロスワードを解いて、A~Fの二重ワクの文字を順に並べてできた言葉が答えです。

1	6	8		16	19
2				13	
		9	10		17
		7		14	
3			11		20
4				15	18
5			12		



山羊座

【全体運】行動範囲がぐんと広がる気配。以前から興味を持っていたことを追求してみよう。海外に関する事柄にチャンスが。【健康運】体が軽く感じよう。スポーツを満喫して

【幸運の食べ物】マツタケ



射手座

【全体運】本意な出来事が多くなるかも。でも、イライラせず、できることに集中するのが得策。自然の中で気分転換を。【健康運】無理は禁物です。十分な休養を心掛けて

【幸運の食べ物】葉トウガラシ

※「おばね産直館はいつと」は  
通常通り営業します。  
(9:00~18:00)

JAグリーン8・9月営業時間

以下の通り営業します。  
上段：営業日  
下段：営業時間

	8月					9月
グリーン たておか	8/1~8/12 8:00~17:30	8/13~8/16(お盆期間) 8:00~15:00	8/17~8/23 8:00~17:30	8/23~8/25(徳内まつり) 8:00~17:00	8/26~8/31 8:00~17:30	9/1~9/30 8:00~17:30
グリーン ごてん	8/1~8/12 8:00~19:00	8/13~8/16(お盆期間) 8:00~15:00	8/17~8/23 8:00~19:00	8/23~8/25(徳内まつり) 8:00~17:00	8/26~8/31 8:00~19:00	9/1~9/30 8:00~18:30
グリーン おばなざわ	8/1~8/12 8:00~19:00	8/13~8/16(お盆期間) 8:00~15:00	8/17~8/26 8:00~19:00	8/27~8/28(花笠まつり) 8:00~17:00	8/29~8/31 8:00~19:00	9/1~9/30 8:00~18:30
グリーン おおいだ	8/1~8/12 8:00~19:00	8/13~8/15(お盆期間) 8:00~15:00	8/16(大石田祭り) 8:00~12:00	8/17~8/31 8:00~19:00		9/1~9/30 8:00~18:30

第23回 JAみちのく村山  
ふれあいゴルフコンペのお知らせ

- ◆日時/令和元年9月3日(火)
- ◆場所/さくらんぼカントリークラブ
- 詳細は各支店へお問い合わせ下さい。ご参加をお待ちしています!

成人式に...  
卒業式に...  
金婚式にも...  
大切な日の装い、  
こだわりの一着をあなたに  
貸衣装のお問い合わせは 大石田地区女性部貸衣装室  
☎0237-35-3131まで

JAみちのくサービスよりイベントのお知らせ

◆◆ 村山中央SS ◆◆  
令和元年 9月6日(金) 7:30~18:30  
9月7日(土) 8:00~18:00

ハイオク・レギュラー・軽油を大特価で販売します!

◆◆ 村山車両センター ◆◆  
令和元年 9月6日(金) 9:00~16:00  
9月7日(土) 9:00~16:00

新車・タイヤ等を大特価で販売します!

詳しくは ◆村山中央SS ☎0237-55-3522  
◆村山車両センター ☎0237-55-6130

増税前!秋の大感謝祭のお知らせ

- ◆日時/9月13日(金) 午前11時~午後7時  
9月14日(土) 午前10時~午後4時
- ◆場所/JAみちのく村山本店 3階ホール
- 宝飾品、衣料品、家電、寝具、お彼岸用品などを展示します。
- ご家族・ご友人お誘いあわせのうえ、お気軽にぜひお越しください。

旅行センターからお知らせ

2019年度 JAみちのく村山 特別企画旅行  
情熱の国 スペイン  
人気のマドリッド・バルセロナ  
周遊6日間

■旅行日時/  
第1班:2019年11月28日(木)~12月3日(火)  
第2班:2019年11月29日(金)~12月4日(水)

■旅行代金/320,000円  
(大人お1人様、洋室2名様1室利用)  
[旅行代金に含まれないもの]  
その他諸経費34,780円(概算)がかかります。詳しくはお問い合わせ下さい。

■募集人員/80名(各班40名)  
(最少催行人員:各班30名)

■お食事/朝4回、昼4回、夕4回

■申込締切日/2019年9月12日(木)

※定員になり次第締め切らせていただきます。あらかじめご了承ください。

詳しくは旅行センターまで ☎0237-55-6314

JAみちのく村山自己改革取組宣言

これまで、これからも、地域とともに  
JAみちのく村山は総合事業を展開します

- 農業者の所得増大 農業生産の拡大への挑戦 地域活性化に取り組みます。
- 協同組合の原点に立ち、組合員の皆さんとの話し合いを深めます。
- 「総合農協だからこそ」の強みを活かし、食と農を基軸として地域に根差した協同組合として組合員・地域住民から信頼されるJAを目指します。地域にとってなくてはならない組織であり続けます。実感していただけるよう全力で取り組みます。

協同組合とは、組合員の一人ひとりが力をあわせ、  
みんなの願いをかなえていく組織です

- \* JAは、農業者(正組合員)が組織する協同組合です。農業者の営農と生活を支えるため、様々な事業を総合的に展開しています。農業者の所得向上や地域農業の振興を目的に、農産物の販売や、信用事業(JAバンク)、共済事業(JA共済)などの様々な事業を、営農相談やくらしの相談活動を通じて、総合的に結び付け、地域農業の振興や地域づくりに取り組んでいます。
- \* 「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」に向けて安全・安心な農畜産物を安定的に供給し持続可能な農業の実践をしていきます。
- \* 農業以外の方でも、地域農業の発展や地域づくり、ニッポンの食を応援していただける方は、地域農業の応援団として准組合員として加入いただいております。
- \* 信用事業や共済事業などを含めた総合事業全体の収支のなかで実施しているからこそ、JAの経営基盤が安定し、営農指導員の配置や選果施設再編等への農業施設投資が可能です。
- \* いわば、農業者と地域農業の応援団で、JAの総合事業を通じて地域の農業とくらし、みんなの願いをかなえる取り組みを支えています。

主な具体的な取組みは次のとおりです。

- ① 農業所得の増大と安全・安心な農畜産物の拡大  
選果施設の再編整備により生産者の出荷労力軽減と栽培面積の規模拡大に取り組みます。特に尾花沢すいかについては販売高30億円をめざします。農家手取り最大化に向けた取り組みとしては、「肥料の集約6銘柄」「農業の大型規格」への提案のほか、土づくりのための「天の恵キャンペーン」を実行し価格メリット3割程度の削減をめざします。
- ② 地域社会への貢献  
組合員の営農とくらしの課題に向き合い「地域の活性化」に取り組みます。広報誌「ふれあい」の定期発行、会員制による安価な葬儀対応、青年部による食農教育や女性部を中心とした福祉施設への定期的な清掃活動、またウォーキングや脳ドック検診による健康増進活動を実施して豊かで暮らしやすい地域社会の実現をめざします。
- ③ 第八次経営管理3か年計画の着実な実行  
「活気ある地域農業を協同の力で次世代へつなごう」をスローガンに組合員および利用者のメリットを最優先に取り組んでいきます。
- ④ 内部統制の整備・運用の充実  
内部統制の体制を充実するとともに適切な内部統制の構築・運用を行います。
- ⑤ JAみちのく村山の将来ビジョンの作成  
農業改革・自己改革の「見える化」に取り組み次期3か年計画に反映させる具体的方策を検討していきます。

指導事業の主な取り組みは次の通りで計画しております。

- ① 地域の多様な担い手の育成と支援・強化のため、担い手への訪問活動等により経営意向やニーズを把握し、個々の経営課題に応じた栽培技術指導や補助事業の獲得・導入、規模拡大・経営合理化にかかる資金ニーズへの対応・経営サポートに取り組みます。
- ② 米穀、園芸、畜産と各関係機関と連携して地域農業の振興と「安全・安心」な農畜産物生産拡大を目指します。
- ③ 生産組織の充実を図り地域の作物振興、維持と広報誌による地域へのJAからの情報提供をおこないます。